



SEADS研修生は新規就農を目指し、各地で実習を行っています。  
 鶴岡市をはじめ、全国各地から集まった研修生をあたたくご支援ください。

SEADSのホームページは  
 こちらの二次元コードから  
 ご覧いただけます。

## 学びを力に、いよいよ就農へ

3月5日（木）に就農計画発表会を開催し、今春就農を迎える研修生8名が、栽培計画や収支計画について発表を行いました。当日は、修了生や協定者、関係機関の方々など約40名が参加し、講評をいただきました。研修受入農家の方からは、就農後は地域と積極的に関わりを持つことや、日々の生育状況を記録することの重要性について助言を受け、研修生は就農への意欲を高めていました。



(就農計画発表会)

## 令和7年度修了式を挙行

3月13日（金）、SEADS第5期生の修了式を挙行了しました。親元就農者4名、独立自営就農者4名が新たな門出に立ちました。修了生を代表して庄司求さんは、これまでの2年間の研修の思い出を振り返るとともに、就農に向けた意気込みを述べました。市長や市議会議長はじめ関係機関の方々からは、地域農業の担い手として活躍されることへの期待と激励の言葉が寄せられました。



(修了式にて花束贈呈)

## クマ被害防止に向けて

鶴岡市鳥獣被害対策推進員の小野寺さんより、クマ対策の電気柵の設置方法についてご指導いただきました。講義の前半は、近年のクマの出没状況や被害内容、電気柵の効果的な張り方について座学を受けたのち、SEADS農場にて設置作業を行いました。研修生は実践を通じて、学びを深めました。



(電気柵の設置作業)

## 「新しい3Y農業を目指して」

これからは農業が脚光を浴びる時代になります。3Kと呼ばれた時代から3Yと呼ばれる時代へ。すなわち「夢がある・やりがいがある・役に立つ」。気候変動にも耐えうるスキルを磨いてください。皆さんが主役になる時代はもう始まっています。身体に気を付けて、農業に進んでください。 SEADS校長 百瀬清昭



(第5期生との集合写真)